

職員による自己評価

A環境面

良好。駅近で安全を確保している。訓練室は 48 m²あり最低基準の二倍、安静室は個室で用意し、男女別々のトイレと独立の独立洗面を用意している。保護者向けには、面談スペースと個室面談室の二つを用意している。

B 児童への支援内容

学習支援を中心に複数のプログラムを用意している。個別対応が多く、今後はグループ活動も増やしていく。

C 関係機関との連携

事業所が位置する自治会とは幹事を勤めるなど連携があり、餅つき大会、避難訓練などを実施している。

保護者の要望から学校やスクールカウンセリングの面談に参加している。面談は時間と指導員の確保が課題であるが、今後、面談の回数を増やしていく。

D 保護者への説明責任・信頼関係

保護者とは電子メールを使い、頻繁に家庭やデイでの出来事を共有している。今後もこの活動を継続していく。

E 非常対応

自治会の避難訓練と連携し実施予定。非常食なども自治会が用意しているものを使用出来る合意ができています。避難訓練は自治会と一緒に実施することになっている。

保護者による評価

A環境面

駅から近く通いやすい。一般車両の通りが少なく安全である。施設も綺麗にしていると思う。

B 児童への支援内容

色々なプログラムがあって良い。学習支援がしっかりしている。安全対策、管理などにもう少し注意して欲しい。

C 事業所からの情報発信

連絡事項、要望、相談等をメールや電話で対応してくれるので安心感がある。

D 非常対応

災害時の広域避難場所や対応の仕方がわからない。

怪我をしたときは直ぐに連絡が欲しい。

事業所内での分析

【共通点】

環境面は良好。様々なプログラムを提案し、児童、保護者が選択できるようになっている。

【相違点】

安全対策管理については地元の自治体と連携して地元の避難場所に避難することになっているが、そのことや避難時の連絡方法などの十分に周知されていない。

分析・検討してみても…

事業所の強み

駅やバスターミナルから近く、車の少ない好立地条件であり、生徒、保護者が通いやすい。様々な学習支援のプログラムを提供することで、生徒、保護者が必要なものを選択出来る。保護者とメール、電話、面談などで密に対応して、保護者支援できる環境と体制に力を入れている。

事業所の改善点

生徒にけがなど事故が発生した場合は、直ぐに保護者に連絡をいれるようにする。

事業所の改善への取り組み

災害時の連絡方法は「災害用伝言 171」「Web171」を利用して安否情報を提供することにします。

★「災害用伝言 171」で確認する場合は、電話で 171 をダイヤルしてカルチャーズデイの電話番号から伝言を聞いたり残したりすることができます。ガイダンスで利用方法はわかりますが、念の為、下記のホームページも確認しておいて下さい。[tps://www.ntt-east.co.jp/saigai/voice171/](https://www.ntt-east.co.jp/saigai/voice171/)

★「Web171」

www.web171.jp にアクセスします。カルチャーズデイの電話番号が登録されていますので電話番号で検索をしてください。ここにも安否情報などを UP いたします。

カルチャーズデイの電話番号：0453155088 安否情報の場合電話番号のハイフン (-) は不用です。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

事業所の環境、プログラムなどの日常の業務に関しては、大体満足をいただいているようだが、災害時、事故時の対応の説明が十分でなく災害時には保護者との連絡の取り方などの説明をもっと行うべきであることを感じた。災害対応を説明する書面を用意して、保護者全員に配布するようにする。